

漁業者と連携して浅海域の漂流物を回収しました（速報）

本日（7/22）、令和2年7月豪雨の影響による有明海の浅海域の漂流物を漁業者と連携して回収しました。九州地方整備局では、調査観測兼清掃船「海輝」を出動させ、福岡有明海漁業協同組合連合会の漁船約80隻が浅海域で回収した漂流物を受け取る作業を行いました。また、回収作業の効率化を図るため、（一社）日本埋立浚渫協会からもクレーン付台船を出動させ、漁船が回収した漂流物を受取る作業を行いました。

漁船が回収した漂流物の受け取り状況（写真左が海輝）



本日の漂流物回収量（速報値）250m³（うち流木が87本）

（参考）令和元年8月の前線に伴う大雨後の漁業者との連携による回収量は353m³

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課

博多港湾・空港整備事務所

熊本港湾・空港整備事務所

（海輝・海煌運航事務所）

課長補佐 中島 大

副所長 園田 慎一

副所長 今村 俊博

直通：092-418-3375

直通：092-752-4365

直通：096-357-1134

漁船が回収した漂流物の受け取り状況(手前が海輝、奥がクレーン付き台船)



クレーン付き台船の漂流物受け取り状況

